65歳からの「元気」を守るために。

~進化した「肺炎予防」のお話~

ただの風邪と侮れない「肺炎」

最新のワクチンで対策をアップデートしましょう。



肺炎の「本当の怖さ」を 知っていますか?

肺炎で亡くなる方の97%以上は65歳以上の高齢者です。

▲負の連鎖(フレイル)

肺炎で入院して寝込む **→ 足腰の筋肉が急激に落ちる**

退院しても元に戻らない ➡ 介護が必要に。

肺炎を防ぐことは、

「いつまでも自分の足で歩く生活」を守ることです。



特に気をつけてほしいのはこんな方

「持病」がある方、「インフルエンザ」の後は要注意です!



慢性の病気

糖尿病、心臓病、腎臓病などの 持病がある方



呼吸器の病気

喘息やCOPDなど 肺に不安がある方



感染症の後

インフルエンザで傷ついた肺に 菌が入り込み重症化!

最新の武器「21価ワクチン(キャップバックス)」登場

医学は進歩しています。 より広く、長く守るワクチンへ。

☑ 【進化1】守備範囲が広い!

原因となる菌の約8割以上をカバー。

これまで防げなかった菌もブロック!

🗸 【進化2】記憶力がすごい!

免疫に菌の顔をしっかり覚えさせるタイプ。

強い予防効果が**長持ち**します。



∞ 基本的には再接種不要です(一生に一度でOK)

以前ワクチンを打ったことがある方へ



「昔、ニューモバックスを打ったから大丈夫」 と思っていませんか?

- ✓ 効果は時間とともに薄れます
 - 5年以上経過している場合、免疫が低下している可能性があります。
- ✓ 次は「キャップバックス」で強化を

以前のワクチンとは守り方が違います。より強固な免疫をつけることができます。

❶5年待つ必要はありません!

ニューモバックス接種から**1年以上**経過していれば、キャップバックスの接種が可能です。

まずは、かかりつけ医にご相談ください

🗸 その日のうちに接種も可能

接種料金:14,000円(税込)

○ 同時接種OK

インフルエンザやコロナワクチンと 同じ日に打つこともできます。

「新しい21価ワクチンについて 聞きたい」

と先生またはスタッフにお声がけください。

元気な笑顔で、これからの毎日を楽しみましょう!

